

※三田オープンカレッジは土曜日4回で本格的な学術に触れる新しい学びの場です

文章表現 小説・エッセイの書き方(その1)



2021年06月19日(土)

3限 (13:00~14:30)

開催回：4回

受講料：15,000円 (税込)

学期	春学期後半	講座番号	21111
教室	オンライン講座	形式	レクチャー形式
備考	・1回(90分)、全4回の講座です。・掲載内容は2021年4月1日時点の情報です。		

講座概要

文章は才能ではなく技術で書く。そのために必要なテクニックを理論と実践、読むことと書くことから学んでいきます。普段の生活だとなかなか意識しない言葉の選択、使い分けなどを学び、文章表現に活用することができるようになると、書くことの楽しみや喜びが増えるようになります。雑誌『三田文学』内、会員エッセイコーナー「ろばの耳」に掲載することを目標にして、さらに三田文学新人賞へ応募できる作品を創作できるように、勉強していきましょう。他の受講生に読んでもらうことも大切ですが、どうしても抵抗ある方は、私からの講評だけにいたします。

修了条件

全講座回数の4分の3以上の出席および担当教員による判定

講師紹介

黒川 英市 三田文学編集部 渉外広報担当主任

1979年東京生まれ、慶應義塾大学経済学部卒。出版社勤務を経て、現在、東京工芸大学芸術学部講師。三田文学編集部勤務。小説「リングの彼方」で第二十三回三田文学新人賞奨励賞受賞。「ディーピカ」（『三田文学』133号）、「跛行」（『三田文学』142号）「座談会 アジア放浪から見えるもの」（『三田文学』131号）等。

スケジュール

日時	内容
2021年06月19日(土) 3限 (13:00~14:30)	主題：「日本語の特性」と表現方法 説明：日本語には、他言語にはない特性がいくつもあります。無意識に使っている言語を見直して、その特性を使った表現方法を考えます。
2021年06月26日(土) 3限 (13:00~14:30)	主題：小説・エッセイにおける表現方法 説明：いくつかのエッセイを読みながら、エッセイの書き方を考えます。まずは気楽に書いてみましょう。
2021年07月03日(土) 3限 (13:00~14:30)	主題：エッセイの書き方（1000字） 説明：お互いに書いたものを読んでみましょう。実際に読んでもらい講評してもらうことで新しい発見が必ずあります。
2021年07月10日(土) 3限 (13:00~14:30)	主題：創作について 説明：エッセイだけでなく、創作について考えていきます。10月末締切の三田文学新人賞に向けて書く準備をしてみませんか。

受講のお申込み

開催回：4回	受講料：15,000円（税込）
--------	-----------------

講座概要

【実施日程】

春学期前半：5月15日、22日、29日、6月5日
春学期後半：6月19日、26日、7月3日、10日
春学期補講：6月12日、7月17日
秋学期前半：9月25日、10月2日、9日、16日
秋学期後半：10月30日、11月6日、13日、27日
秋学期補講：10月23日、12月4日

【募集形式別受講料・募集人数】

講座I（レクチャー形式、全4回）：1.5万円、70名
講座II（ゼミ形式、全8回）：10万円、20名



三田オープンカレッジ公式ページ

<https://www.moc.keio.ac.jp/>

三田オープンカレッジ事務局連絡先

keio-moc@withus-inc.co.jp

